

令和8年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：建設部公園緑地課

1 施設概要

施設名称	田浦梅の里ほか7箇所
指定管理者名	よこすかグリーンパーク共同事業体
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	<p>各公園とも適切に業務を行っている。</p> <p>田浦梅の里では、清掃や日常管理が行き届いており、気持ちよく散策できる点は評価できる。加えて、近時は建屋や工作物等の塗装を積極的に実施しており、来園者に恥じない環境を整えようとする強い姿勢がうかがえる。これらの取組は高く評価したい。</p> <p>衣笠山公園では、広い園内をくまなく管理・清掃し、来園者を気持ちよく迎え入れている点は評価できる。また、コナラ類の実生を保全し、大きく育てて循環型を目指す取組は高く評価できる。なお、クビアカツヤカミキリ等による被害が多発している。被害拡大を防ぐには初期対応が極めて重要であるため、これまでに培った知見や実績を踏まえ、継続的な調査・研究を十分に行ったうえで、適切かつ確実な防除対策を講じること。</p> <p>光の丘水辺公園では、清掃や日常管理が行き届いており、気持ちよく散策できることが評価できる。また、早朝探鳥会を行い、市民が自然と身近にふれあえる場を提供した。</p> <p>太田和つつじの丘では、今年つつじは花付きが良く、見事な開花状況であった。前年度の強剪定で日照が確保された効果と考えられ、対応を高く評価する。今後も状態を継続的に確認・検証し、魅力ある花修景の充実に努めていただきたい。また、つつじフェスタを開催し、来園者が楽しめるイベントの開催等を行った。</p> <p>しょうぶ園では、今年も待ちに待ったフジの季節となり、多くの花を咲かせて来園客を楽しませた点は高く評価できる。引き続きフジの木を増やし、ボリューム面でも花修景の充実に力を入れていくことを大いに期待したい。また、ふじまつりを開催し、花修景を活かした集客向上に努めた。</p> <p>野比かがみ田緑地では、日常管理を行い、自然環境保全に努めていることが</p>

	<p>評価できる。また、自然観察会を実施し、参加者に対して当地の自然環境への理解を深めるための情報提供を行った。</p> <p>走水水源地公園では、清掃や日常管理が行き届いており、気持ちよく散策できることが評価できる。また、お花見を実施し、サクラの魅力を生かして来園者の憩いと季節感を提供した。</p> <p>旗山崎公園では、清掃や日常管理が行き届いており、気持ちよく散策できることが評価できる。</p>
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	